

基金の活動と実績 上下流交流事業



水源地体験事業

平成5年より「水源地体験事業」としてスタート。下流域の住民が上流の森を訪れることで、上下流の交流を促しています。夏休み期間に下流域に住む親子を招待し、水源地の森で体験学習を実施。現地で、森林の役割を学び、また、実際に「間伐体験」や「木工工作」「自然観察」をすることで、森を感じ、体験して楽しく森の大切さを学んでいます。



自然観察



工作（はし作り体験）

第31回 水源地体験事業

日時：令和6年8月11日

参加：知立市 20名

みよし市 11名

場所：豊田市森林会館（森のはなし・工作）

豊田市旭高原元気村（自然観察）



地域交流バスツアー

平成18年に解散した「財団法人矢作川流域振興交流機構」の事業を継承する形で、平成19年よりスタート。「流域はひとつ、運命共同体」を柱とした、上流域と下流域の共生を図ることを目的としています。ツアー形式でダム見学や、浄水場の見学、各種手作り体験学習などを実施し、水や森に関わる施設の見学や体験などを通して地域交流を促進。



上村川（矢作川源流）



魚のつかみ取り体験

第16回 地域交流バスツアー

日時：令和6年7月31日 参加：安城市 20名

日時：令和6年8月2日 参加：西尾市 20名

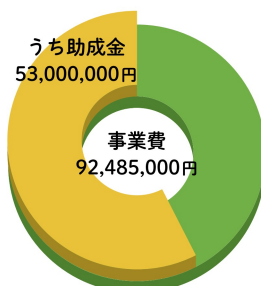
場所：長野県下伊那郡平谷村

（矢作川水源地施設の見学と魚のつかみ取り体験）



一般振興対策事業（水道・コミュニティ・消防・農林水産施設整備）

一般振興対策事業助成として、昭和61年度～平成元年度に実施。「水道施設整備」「環境衛生施設整備」「コミュニティ施設整備」「消防施設整備」「農林水産施設整備」に対して助成金を交付。



一般振興対策事業（昭和61年～平成元年度）

実施対象：水源地対策事業県内9市町村

内容	数
集会施設	3カ所
テニス	1カ所
ゲートボール場	1カ所
消防施設	2カ所 等

受賞

平成13年4月29日
「第12回みどりの文化賞」
（社）国土緑化推進機構

